

「卒業生及び東京都立産業技術高等専門学校に関する企業の意識調査」 調査結果（概要）

平成29年12月
 公立大学法人首都大学東京
 東京都立産業技術高等専門学校

調査概要

【調査目的】 企業から見た東京都立産業技術高等専門学校（以下「本校」）の卒業生（修了生を含む）に対する評価や要望、産業界のニーズを把握し、本校の経営戦略に活かすための基礎資料を得る

【調査対象】 平成28年度に本校を卒業及び修了する予定者の求人案内を依頼した企業

【調査手法】 郵送アンケート調査

【発送数、回収結果】 有効発送数：1,914、有効回収数：419、回収率：22.4%

【調査実施期間】 平成29年10月～11月

【調査結果の比較対象】

「企業による都立工業高等専門学校・都立航空工業高等専門学校に対する評価と要望」（平成25年調査）

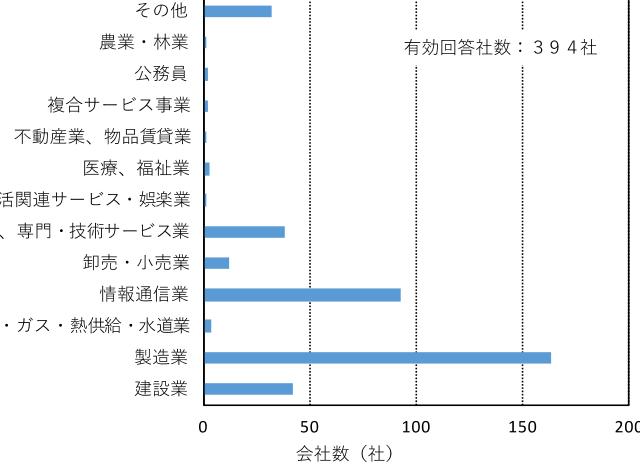
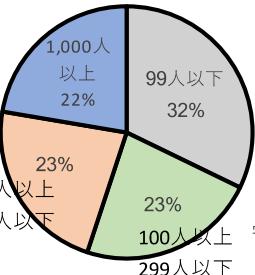
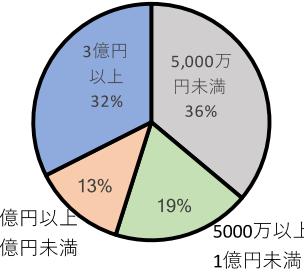
回答企業の基本プロフィール

【本調査における企業規模の定義】

・大企業：資本金3億円以上、かつ、従業員数300人以上の企業
 ・中小企業：大企業に含まれない企業

資本金：有効回答410社

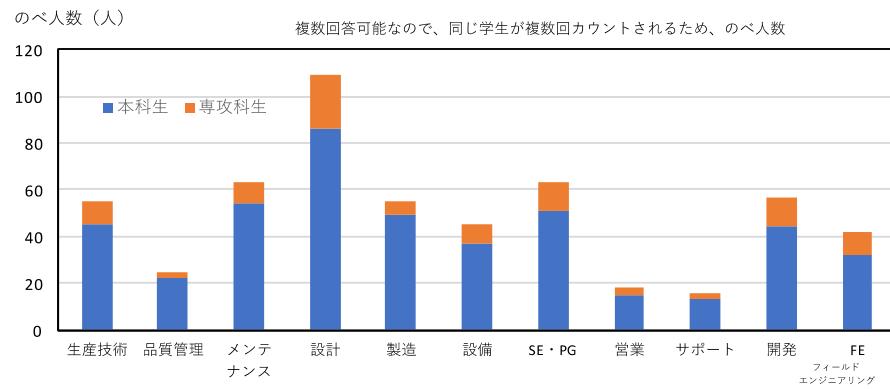
従業員数：有効回答376社



回答を得た企業の内訳は大企業が3割、中小企業が7割であったが、実際の就職状況は大企業が5割、中小企業が5割である。

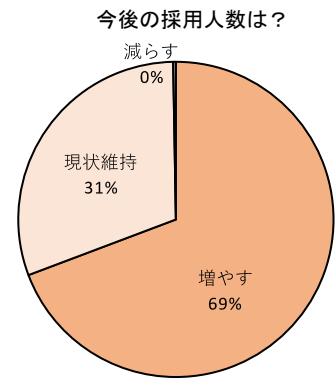
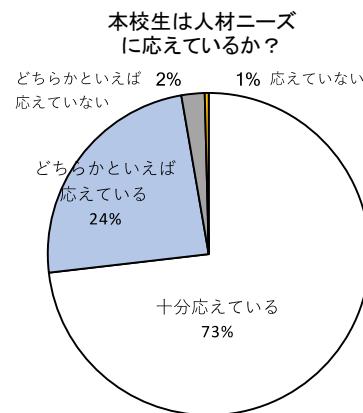
本校卒業生の採用の状況（職種別）

- 「設計」、「SE・PG」「開発」とモノ作り上流での職種での採用が多い。
- 「製造」「生産技術」「メンテナンス」「設備」「品質管理」などモノ作りの現場での採用実績も多く、ものづくり教育を実施している高専に合致した採用状況であると言える。



本校卒業生の総合的満足度

● 本校卒業生の就業先企業による本卒業生の総合満足度は、人材ニーズに対して「応えている」「どちらかといえば応えている」のTOP2BOXが97%と本校卒業生は採用企業から総合的に高く評価されており、採用人数も増やしたいという企業が7割近いことが分かった。

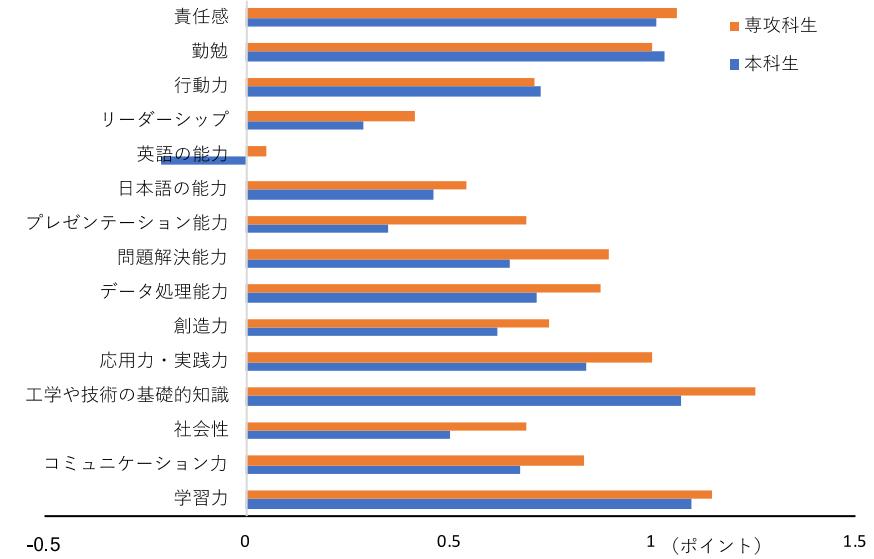


本校卒業生の項目別評価

「学習力」「専門知識」「責任感」で高評価も、「英語の能力」「日本語の能力」「社会性」「リーダーシップ」では企業の期待とのギャップがあり、今後の課題

- 本学卒業生は「専門知識」「学習力」「責任感」「勤勉」などの技術職として働く上での基礎が評価されている。
- 評価の低かった項目として、「語学力（日本語、英語）」「プレゼンテーション能力」「リーダーシップ」が挙げられ、会社の主力になるためのもう一段階上の能力が期待値より低く、今後の課題といえよう。
- 専攻科生のほうが本科生より評価はやや高いが、全体の傾向は両者ともに変わらない。

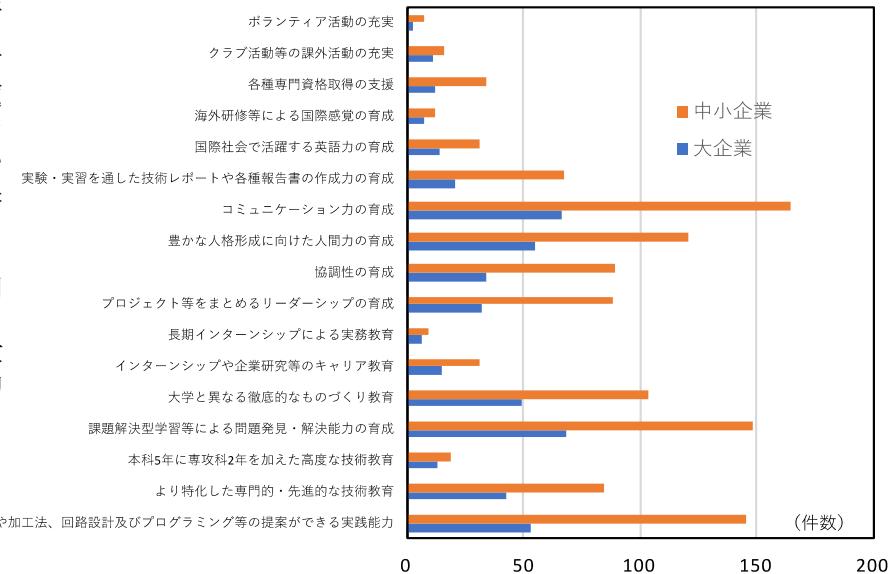
本校卒業生の評価の値（ポイント）について：「非常に満足している（2ポイント）」～「全く満足していない（-2ポイント）」の5段階評価で聴取し、それぞれ平均ポイントを算出している



本校の教育について企業が望むこと

本校の教育には「コミュニケーション能力の育成」が最も望まれている。ワンランク上の技術者の供給源としての期待が見てとれる

- 企業が本校の教育について望むこと（複数回答）としては、「コミュニケーション能力の育成」が最も多く、次いで「問題解決や実践能力などの応用力を期待している。基礎学力については、信頼があるため、次の課題として、「人間力の育成」「協調性」「リーダーシップ」のヒューマンスキルの向上が期待されている。
- レポート作成力や専門先進教育、ものづくり教育など実践的な人材を求める声も多く上がっていることも特徴である。
- 企業が期待する内容は、大企業、中小企業で同様の傾向がみられた。



調査結果のまとめ

- 1 本校卒業生の就業状況は、モノづくり教育を実施している高専に合致している。
- 2 企業からの本校卒業生に対する総合的満足度は高い。
- 3 卒業生の項目別評価をみると「学習力」「専門知識」「勤勉」が高い評価である。
- 4 企業は、より高度な技術スキルを取得した人間力の高い人材を期待している。